

プレスリリース-1

企画展 銭湯幻視—モザイク湯

コレクション探訪 with こだんみほ

多治見市モザイクタイルミュージアムには、古い商店街、自宅の水回り、銭湯などから地域の有志が集めてきた1万点に上るモザイクタイルのコレクションが収められています。本展では、このようなモザイクタイルに魅了され、自らの作品に昇華させてきたアーティスト、こだんみほさんに、当館のコレクションを活用していただきます。

収集活動中、価値のある資料なのかどうか半信半疑の方も多かったと聞きます。いつも当たり前のように日常空間にあるモザイクタイル。魅力がわからないと思っておられる方も、彼女の手によるチャーミングな作品に感化されて、見過ごしてきたモザイクタイルの美しさに気づくのではないのでしょうか。どのような作品が登場するのか、楽しみにご来場ください。



上：こだんみほ<男湯 引戸>/<女湯 引戸>2021年、個人蔵

会期：2022年2月11日（金・祝）～3月27日（日）

休館日 月曜日（休日の場合は翌平日）

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）

会場 多治見市モザイクタイルミュージアム 3F ギャラリー

主催 多治見市モザイクタイルミュージアム

観覧料 一般310円、団体250円（常設展観覧料でご覧いただけます）

高校生以下無料、障がい者手帳をお持ちの方及び付き添い1名様無料

プレスリリース-2



上：こだんみほ<呉竹湯>2020年、作家蔵

下：<鯉タイル>原田製陶、昭和38年頃、モザイクタイルミュージアム蔵

【企画展の見どころ】

◎タイルの絵を描くという、他に類のない手法を用いてタイルの魅力を発信するアーティスト、**こだんみほ**さんの作品展です。

◎モザイクタイルミュージアムのコレクションをもとに制作された新作も披露。

◎コレクションの中から、**こだん**さんが参考にしたモザイクタイルの現物を、併せて展示します。

※**こだんみほ**プロフィール

滋賀出身、京都在住。京都精華大学デザイン学部ビジュアルデザイン学科卒業

2017年より、銭湯やまちなかに実在する（実在した）タイルを模写して再構成し、樹脂でコーティングする新しい技法で作品を制作。個展やグループ展で発表している。

◆関連企画 ワークショップ「**こだんみほ**さんと タイル柄のノートを作ろう」(予定)

日時／2022年3月19日(土)、20日(日) 午前・午後各1回

場所／笠原中央公民館3階 定員／各回10名

詳細はホームページでお知らせします。要予約 0572-43-5101

◆お問合せ先

多治見市モザイクタイルミュージアム 広報・学芸担当 村山閑

〒507-0901 多治見市笠原町2082-5 電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL: <http://mosaictile-museum.jp>